

アメリカにおける政権交代が教育政策に及ぼす影響について
-ノースカロライナ州の事例より-

新谷龍太郎 (教育文化学研究室)

1. 問題意識

教育政策と合意調達
予算の流れと教育政策の評価
新自由主義的教育政策が現場にもたらす影響

2. アメリカにおける教育政策の流れ

基準に基づく改革
落ちこぼし防止法(NCLB)の内容と評価

3. 「トップへの競争」(Race to the top)

「アメリカ再生・再投資法」(American Recovery and Reinvestment Acts)

「トップへの競争」(Race to the top)

州、学区、学校の反応 (インタビュー調査)

州 教員評価、チャータースクール、Common Core State Standard

学区 予算配分、業務と予算、人件費不足

学校 協働への移行、企業的経営手法、予算増加(学校による)

教員 テスト政策の弊害、失業不安、教員評価の弊害

4. まとめ

経済危機による連邦政府の影響力の高まり

競争と予算を通じた合意調達と統制

資金ネットワーク型・アカウンタビリティ・ハイスティクスなテスト政策

ICT 予算の増加 必要な資金と支援が教員と子どもに渡っているか

景気対策としての予算措置